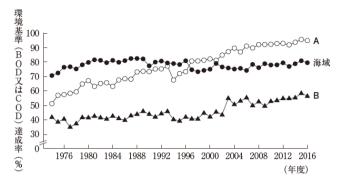
105-138

問題文



環境省「平成30年版 環境白書」より

- 1. BOD及びCODは、水中に含まれる有機物などの被酸化物を、それぞれ生物化学的及び化学的に酸化分解するときに消費される酸素量である。
- 2. 図中のAは湖沼、Bは河川を示している。
- 3. 海域では、海水中の塩分がBOD測定に影響するため、環境基準としてCODが採用されている。
- 4. 湖沼では、植物プランクトンによる酸素の産生の影響を避けるため、環境基準としてCODが採用されている。
- 5. 海域や湖沼の閉鎖系水域では、水や有機物の外部交換が行われにくく、自浄能力を超えると深刻な水質 活濁が起こりやすい。

解答

2

解説

水域 は、 河川、湖沼、海域 の 3 つに分類できます。この中で特に湖沼は、滞留時間が長く、汚染されやすい 環境であり、BOD、COD の達成率は相対的に低いと考えられます。従って、図中の A は「河川」、B は「湖沼」です。選択肢 2 の記述が誤りです。

以上より、正解は2です。